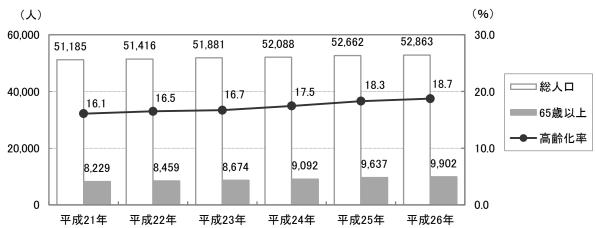
瑞穂市の高齢者の現状

1 人口・世帯

(1) 人口

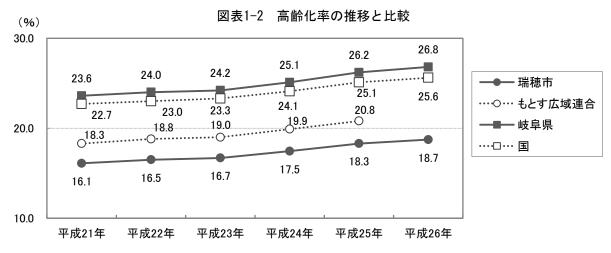
瑞穂市の65歳以上の高齢者数を住民基本台帳ベースでみると、高齢化率(高齢者が総人口に占める割合)が平成21年の16.1%から、平成26年には18.7%と2.6ポイント上昇しています。

また、高齢化率の比較をみると、全国・岐阜県を下回り低く推移しているものの、上 昇傾向にあることは同様であり、高齢化が進行しています。



図表1-1 人口、高齢者人口の推移

資料:住民基本台帳+外国人登録(各年10月1日 平成26年のみ4月1日時点)



資料:住民基本台帳、岐阜県/岐阜県統計ライブラリ、国/総務省統計局(平成26年のみ概算値) (各年10月1日、平成26年は4月1日時点)

(2)年齡別人口

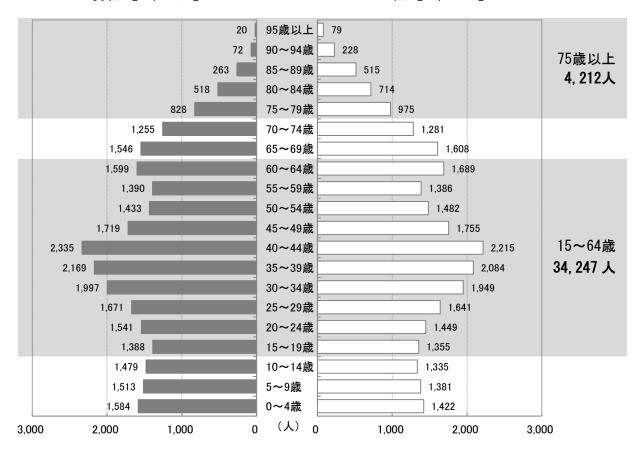
瑞穂市の人口は、平成26年4月1日現在で52,863人となっています。内訳は、男性が26,320人、女性が26,543人で女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、男女ともに40~44歳の人口が最も多くなっています。また、0~44歳は男性が多く、45歳以降は女性が多い傾向となっています。

図表1-3 瑞穂市の人口ピラミッド

男性【26,320人】

女性【26,543人】



資料:住民基本台帳(平成26年4月1日時点)

(3)世帯数の推移

高齢夫婦世帯・高齢単身世帯ともに、年々増加傾向にあります。

また、それぞれの割合でみても増加傾向にあり、岐阜県の割合と比較すると、下回って推移しています。

(世帯) 1,500 1,363 1,001 1,000 832 □高齢夫婦世帯 668 565 ■高齢単身世帯 452 397 500 251 222 128 平成2年 平成7年 平成12年 平成17年 平成22年

図表1-4 各高齢者世帯数の推移

資料:国勢調査

※高齢単身世帯とは、65歳以上の者1人のみの世帯をいう。

※高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組の一般世帯(他の世帯員がいないもの)をいう。

世帯類型 単位 平成2年 平成7年 平成12年 平成17年 平成22年 一般世帯数 (世帯) 12, 559 14,790 15,935 17, 411 19, 356 (世帯) 251 452 668 1,001 1, 363 高齢夫婦 (%) 2.0 5. 7 7.0 3.1 4.2 世帯 県(%) 4.4 6.0 7.8 9.6 11.1 222 397 565 (世帯) 128 832 高齢単身 (%) 1.5 2.5 3.2 1.0 4.3 世帯 県(%) 3.0 6.3 7.8 3.9 5.1

図表1-5 各高齢者世帯数の推移と比較

資料:国勢調査

- ①住居と生計をともにしている人の集まりまたは一戸を構えて住んでいる単身者。ただし、これらの世帯と住居をともにする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めている。
- ②上記の世帯と住居をともにし、別に生計を維持している間借りの単身者または下宿屋などに下宿している単身者。
- ③会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者。

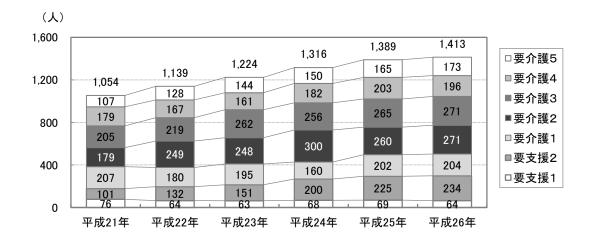
[※]一般世帯とは、下記のものをいう。

2 要介護(要支援)認定者の現状

(1)要介護(要支援)認定者数・割合の推移

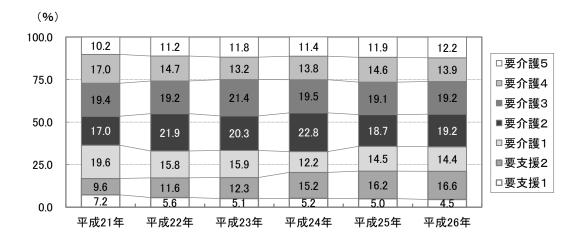
要介護(要支援)認定者数は増加傾向にあり、平成21年から平成26年にかけて、要支援2では133人、要介護2では92人、要介護5では66人の増加となっています。

要介護(要支援)認定者の割合では、どの年度においても中度者(要介護2・3)の割合が高く、全体の約4割を占めている状況です。



図表2-1 要介護(要支援)認定者数の推移

資料:介護保険事業状況報告(各年9月末、平成26年のみ3月末時点)

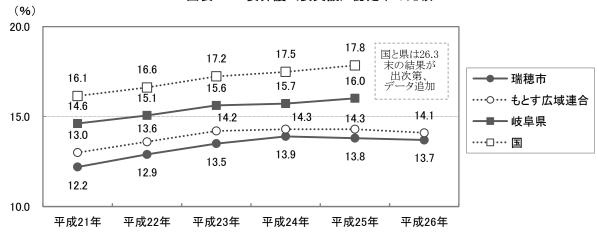


図表2-2 要介護 (要支援) 認定者の割合の推移

資料:介護保険事業状況報告(各年9月末、平成26年のみ3月末時点)

(2) 認定率の推移

瑞穂市の要介護(要支援)認定率は平成21年から平成24年では増加傾向にあり、平成24年以降はやや減少傾向にあります。平成26年は平成21年より1.5ポイント上昇しています。どの年においても、もとす広域連合、岐阜県、国に比べて低く推移しています。



図表2-3 要介護(要支援)認定率の比較

資料:介護保険事業状況報告(各年9月末、平成26年のみ3月末時点)

※認定率は、第1号被保険者の認定者数÷第1号被保険者で算出しています。